

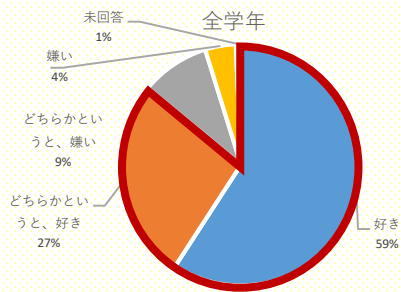
目的 子どもの読書状況の把握に努め、次期「練馬区子ども読書活動推進計画」への反映や、新規取組の検討を目的として実施した。

対象 区内全小中学校に通う、小2、小5、中2、区内の都立高等学校に通う生徒（石神井1・2年、練馬1・2・3年、光丘2年、田柄2年）

回答件数 小中学生、高校生の対象者数17,144人 うち回答者数 9,974人 （回答率58.2%）

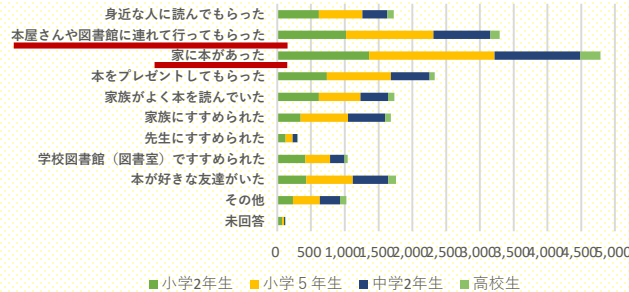
①本に好意的な子どもは約9割

問2-1 あなたは本（漫画や電子書籍を含む）を読むことが好きですか。



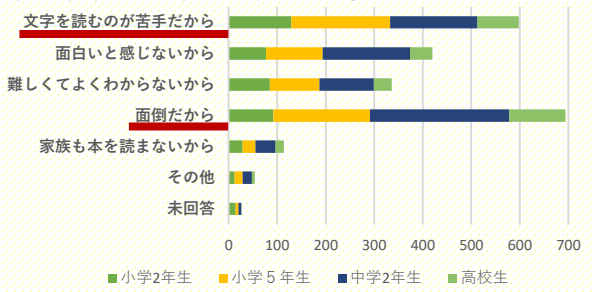
②身近に本がある環境が本好きになるきっかけに

問2-3 本が好きになったきっかけは何ですか。



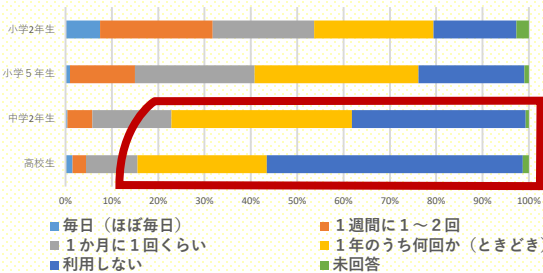
③本が嫌いな理由は「面倒・文字が苦手」

問2-4 本を読むことが嫌いなのは、なぜですか。



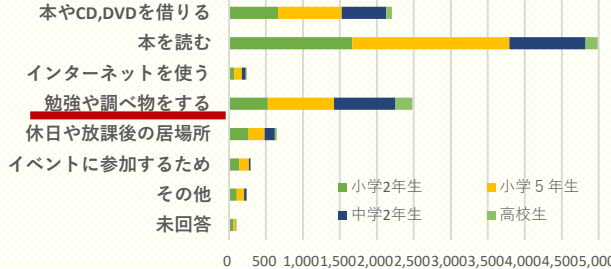
④中高生の7割以上が1か月に1回未満の来館

問5-1 あなたは、まちの図書館を利用していますか。



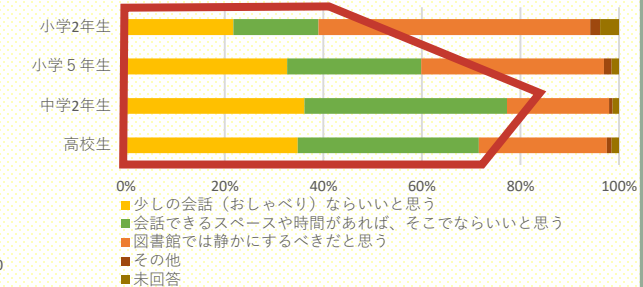
⑤図書館の利用目的の2位は勉強・調べもの

問5-2 何のためにまちの図書館を利用していますか。



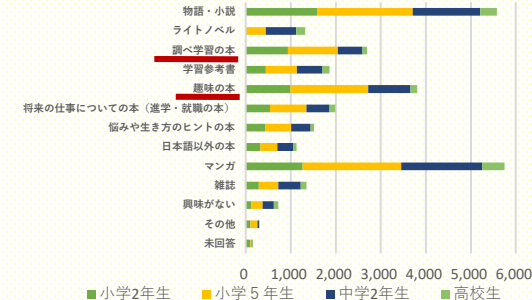
⑥中高生の図書館での会話許容派は7割強

問6 まちの図書館での会話（おしゃべり）について教えてください。



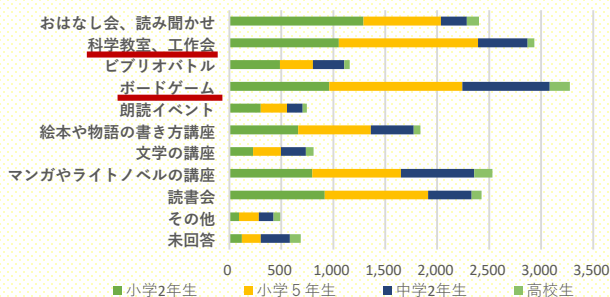
⑦電子書籍はマンガ・小説に次いで趣味の本に需要。中高生にはラノベも人気

問7 練馬区立図書館にどのような電子書籍があるとうれしいですか。



⑧図書館事業ではボードゲーム、科学教室が人気

問9 練馬区立図書館でやってほしいことはありますか。



⑨理想の図書館は（自由記述）

問12 あなたの考える理想の図書館を教えてください。

- 読みたい本を探すときに手伝ってくれる。
- 図書館の人に本を聞きやすくする。▶コンシェルジュ
- 友達と話しながら楽しく読める。▶会話スペース
- 自習スペースやカフェがある。
- 誰かの居場所になれる図書館。
- キーワードを入力して、自分にあった本を探せるアプリがほしい。
- 英語の本をふやしてほしい。▶英語多読コーナー
- カードゲームをできるところがある。